

第9学年 学年だより

個を**活**かし
集団を**生**きる



令和8年10月09日(金)

板橋区立板橋第三中学校

第9学年だより 第19号

修学旅行を終えて

今年度が始まってから、学習や準備を進めてきた修学旅行が終了しました。まずは、大きなけがや事故、体調不良などなく、皆が無事に終えることができたことに感謝したいと思います。

3年間の集大成として迎えた修学旅行。最終日の、京都駅の解散式、帰りの新幹線、板橋区役所でのチェックでは、疲れている中でも、皆さんの明るい笑顔や良い表情から達成感や充実感などにあふれ、帰路についている様子がうかがえました。2日目は、肌寒く雨の中での班行動でした。都内巡りの班行動で課題となった、忘れ物、班員がはぐれてしまった、などの問題点は改善されていました。時間についても、体験場所に多少遅れてしまう班もありましたが、臨機応変に対応しながら、すべての班が時間に間に合うように宿に戻ることができました。体験についても、多くの人が「難しかったけど、楽しかったです」「こだわって作れたので仕上げた作品が完成して届くのが楽しみです」と生き生きと話してくれていました。

そんな修学旅行ですが、すべてが順調だったわけではありませんでした。東京駅でのふるまい方や、2日目の班行動中の違反など、課題もありました。いつもとは違った環境の中で「自分だけなら」「これくらいなら」という感覚があったり、しおりを読み込んでいなかったりしたことから生まれた行動だったと思います。2日目の夜にはレクを予定していましたが、少しでも「最高の修学旅行」に近づけるよう、自分の意識や行動を振り返り、最終日の行動を改善する時間としました。自分自身と向き合い、課題を班で話し合い、学年全員で共有したことで、違反があった人も、そうでなかった人も、しっかりと考えることができました。素直に、真摯に、深く課題と対峙することで、その時間から変化し、解散でのあの表情につながったのだと思います。

修学旅行は3年間の集大成と位置づけましたが、まだこれからも学校生活は続きます。今回、修学旅行を通して培った協調性や主体性、そして自分や集団のあり方と向き合い改善した点については、修学旅行の期間で終わりではなく、今後に生かしてこそ「最高の修学旅行」を完成することができます。10月に入り、卒業まで残すところ半年を切りました。今週は、定期考査や進路説明会があり、文化祭のオリエンテーションが行われました。非常に忙しい毎日ですが、皆で「最高の卒業式」を迎えられるよう日々を大切にしながら生活していきましょう。

来週以降の予定！

	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	備 考	下校予定時刻
12日(月)	スポーツの日								
13日(火)	①	②	③	④	○	⑤	総	⑥出張面接講座	15:50
14日(水)	①	②	③	④	○	⑤	/	職員会議	15:50
15日(木)	①	②	③	④	○	/	/	⑤⑥カット 小学生体験授業	13:20
16日(金)	①	②	③	④	○	⑤	専	⑥カット 専門委員会	15:50

保護者の皆様へ ～ご協力ありがとうございます～

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。
また、本日はご多用の中、進路説明会にお越しいただきありがとうございました。
修学旅行を無事終え、今週は中間考査が行われました。現状をしっかりと受け止め、
進路選択や今後の学習に生かしてほしいと思います。

